

風薫る5月、とてもさわやかな好季節となりました。38名の子供たちは園での生活にも慣れ、毎日元気よく遊び、友だちとの関わりを楽しみながら、充実した毎日を過ごしています。



今年度はじめての保育公開日・PTA総会

Primeira participacao do cotidiano esse ano e reuniao PTA

4月25日（金）に、今年度はじめての保育公開日・PTA総会・学級懇談会を行いました。保育公開では、新しい年度が始まり張り切っている子供たちの様子を見ていただきました。おうちの人が来られて、いつも以上にどの子どもとも嬉しそうでした。

PTA総会では、『元気いっぱい 笑顔いっぱい 幸せいっぱいの中部幼稚園』となるよう、子供たちを中心に保護者や地域の皆さんと職員の4者が力を合わせて（し・あわせ）がんばっていきましょう！と話をさせていただきました。そして、自分も他の人も大事にできる子に育つよう、「あいさつ」と「はきものそろえ」に力を入れて取り組んでいくことを伝え、ご家庭での協力をお願いしました。幼稚園と家庭とが足並みをそろえて、効果を上げていきたいと考えています。

また、今回初めての試みとして、保護者の皆さん全員で「バースデーライン」というゲームをしました。これは、誕生日の順番に一列に並んでいく単純なゲームですが、声を出してはいけないというルールがあり、身振り手振りだけで意思疎通を図ってい



きます。ブラジルの保護者の方々が約半数を占めるようになった中部幼稚園で、日本の保護者の方々と少しでも仲良くなってほしいという思いがあり、とりあえずやってみることにしました。うまくいくか心配しましたが、皆さん、ジェスチャーや表情などで上手にコミュニケーションをとりながら、スムーズに列を完成することができ、成功をみんなで喜び合いました。これからも、保護者の皆さん同士がお互いを理解し合い、言葉や文化の違いを乗り越えて、尊重し合っていけるように、第2、第3の交流の機会を計画していきたいと考えています。



<ゲームを通してなかよくなろう！>

交通安全教室 ～自分の命は自分で守る～

Aula de segurança no trânsito proteger sua propria vida

5月9日（金）に、全園児で交通安全教室を行いました。斐川交番と直江久木事業所会からお二人ずつお招きして、正しい、横断歩道の渡り方を中心に教えていただきました。『トマトの合言葉』（とまる・まつ・とびださない）で、わかりやすく教えていただいたので、子供たちの頭にもすっと入ったようです。

園の中で練習をした後、年中児と年長児は実際に道路に出て、習ったことを活かして横断歩道を渡ってみました。信号機をよく見ることや左右を確認すること、手をぴんと伸ばして手のひらをひらひらさせることなどに気を付けて渡りました。気候が良くなって園外に出かける機会も増えていくので、「自分の命は自分で守る」という気持ちで、交通ルールを守って事故にあわないよう、十分気を付けていきたいと思います。

